

酒気を帯びた状態での運転（通勤時）の発生状況（2025 年 5 月期）

日本郵便株式会社中国支社（広島県広島市、支社長 砂 孝治）管内の社員が 2025 年 5 月期に 2 件の酒気を帯びた状態での運転（通勤時）を発生させましたのでお知らせします。

社会的・公共的役割を担い、信用を第一とする弊社として、このようなことが発生しましたことについて、お詫び申し上げるとともに、今回の事態を真摯に受け止め、社員に対する指導を徹底してまいります。

2025年5月期に発覚した酒気を帯びた状態での運転発生件数	件数
1. 集配等業務中の酒気を帯びた状態での運転	0件
2. 通勤中の酒気を帯びた状態での運転	2件
（発生局） ＜広島県＞ 安芸西条郵便局 ＜山口県＞ 宇部郵便局 ※ 2 件はいずれも、前日の飲酒によりアルコール反応が出たものです（通勤中に飲酒をしていたものではありません）。 また、乗務前の点呼において実施しているアルコール検知により発覚したものであり、勤務中の運転には至っておりません。	
合計	2件

注	酒気帯び運転	呼気 1L 中にアルコールが 0.15mg 以上検出される状態をいいます。
	酒気を帯びた状態での運転	呼気 1L 中にアルコールが 0.15mg 未満検出される状態をいいます。
	アルコール反応 0.15mg/ℓ 未満の場合、道路交通法上の罰則を伴う酒気帯び運転には当たりませんが、飲酒運転を発生させないことが当社の責務であると認識し、公表するものです。	

以 上

【報道関係の方のお問い合わせ先】
日本郵便株式会社 中国支社
経営管理部 広報担当
電話：（直通）082-224-5120